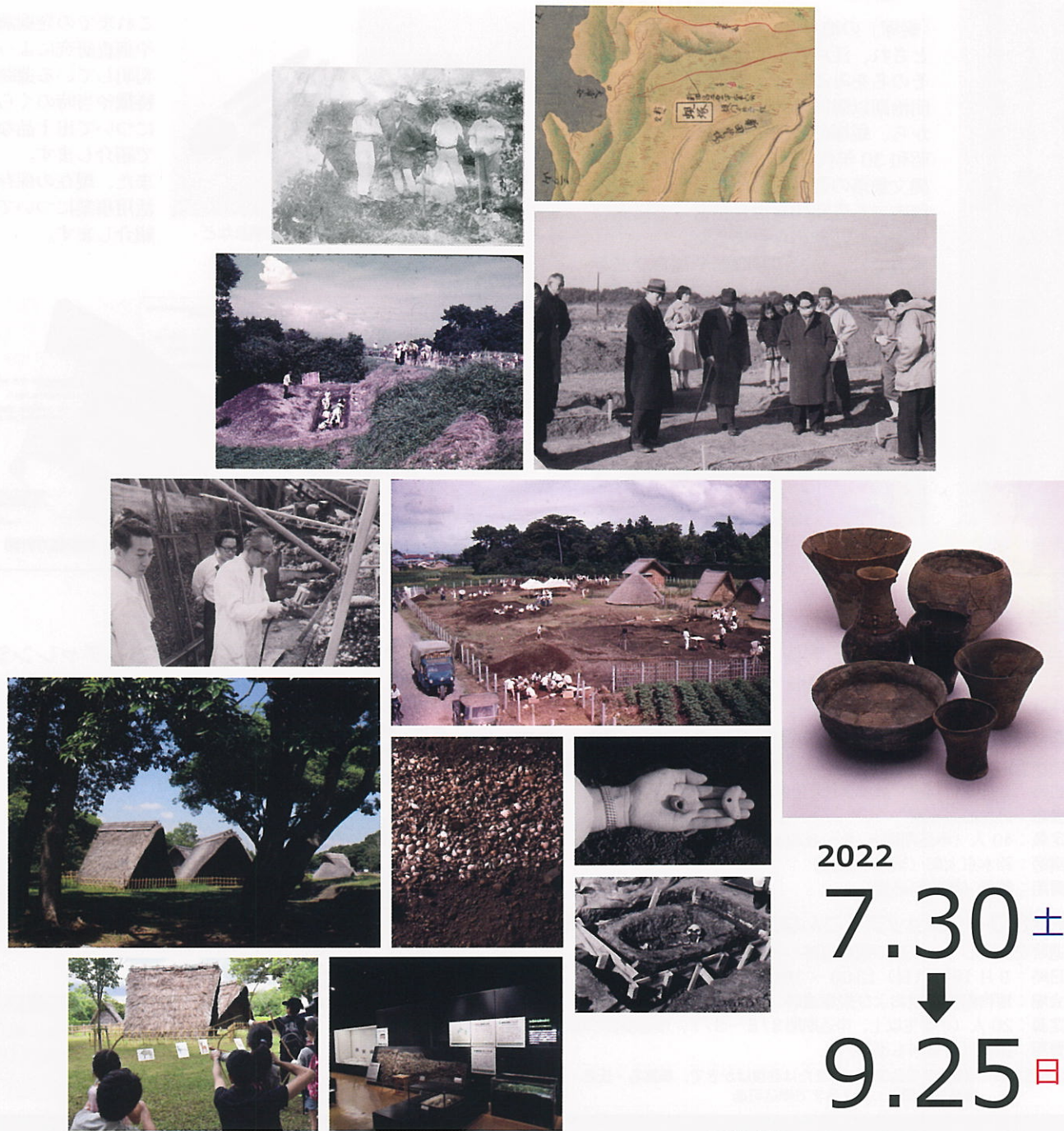


テーマ展

史跡蜷塚遺跡の

過去・現在・未来



2022

7.30^土



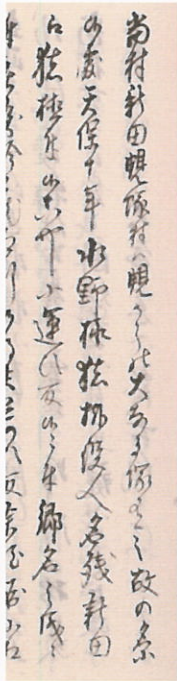
9.25^日

開館時間 9:00 ~ 17:00
休館日 8月22・29日
9月5・12・20日
観覧料 大人 310円、高校生 150円
※中学生以下・70歳以上の方、各種
障がい者手帳をお持ちの方とその
介添えの方1名までは無料
主催 浜松市



史跡蜷塚遺跡の 過去・現在・未来

本展では、蜷塚遺跡の「史跡」としての歴史に焦点を当てて紹介するとともに、現在の状況と将来の計画をお示しすることで、遺跡のあるべき姿を考える機会にしたいと思います。



『変化抄』(部分)

～過去～

「蜷塚」の地名は、シジミの貝塚が由来とされ、江戸時代の絵図や書物などに、その名をみることができます。明治期以降には、人骨が出土することから、蜷塚の名が知られるようになり、昭和30年代には、発掘調査によって縄文集落の姿が明らかになるとともに、国内でも先駆的な復元整備や遺構保存処理などが進められました。本展では、当時の記録類や写真などを中心に展示し、史跡としての蜷塚遺跡の歩みを紹介します。



4次調査(1958年)の調査風景



蜷塚遺跡出土土装身具と骨角器の狩猟具など

～現在～

これまでの発掘調査や調査研究によって判明している遺跡の特徴や当時の暮らしについて出土品などで紹介します。また、現在の保存・活用事業についても紹介します。

～未来～

令和2・3年度に本市が策定した「史跡蜷塚遺跡保存活用計画」の概要についてパネルなどで紹介します。また、今後の整備に向け、皆さんに蜷塚遺跡への希望やアイデアなどを記入していただくコーナーを設置します。



保存活用計画内の第1期整備方針図

関連事業

- ① 当館学芸員による展示解説(ギャラリートーク)
日時: 7月30日(土)・8月21日(日)の10:30～11:00
申込: 不要
- ② 第4回 はまはく講座「史跡蜷塚遺跡の過去・現在・未来」
蜷塚遺跡の史跡としての歴史や、今後の計画などをお話します。
日時: 9月4日(日) 10:00～12:00
会場: 博物館講座室
定員: 40人(申込期間8/8～8/24、申込多数の場合抽選)
講師: 鈴木京太郎(当館学芸員)
費用: 無料(観覧料必要)
- ③ 見学&ワークショップ「こんなだったらいいな! 蜷塚遺跡」
遺跡を見学して、未来の蜷塚遺跡のイメージを一緒に考えます。
日時: 9月18日(日) 13:00～16:00
会場: 博物館講座室および蜷塚遺跡
定員: 20人(小学生以上、申込期間8/8～9/7、申込多数の場合抽選)
費用: 無料(観覧料も不要)
- ④ 体験学習イベント「縄文の暮らしチャレンジ」
火おこしや石器の使い方などを体験します。
日時: 9月25日(日) 9:30～11:30・13:00～15:00
会場: 博物館内および蜷塚遺跡
申込: 不要
費用: 無料(観覧料必要)

同時開催

■夏休み体験館

まが玉やミニ鏡づくり、クイズラリー、ガイドツアーなど開催
日程: 7月30日(土)～8月21日(日)
※詳細はHPをご覧ください



■小展示「はままつ縄文遺跡」

市内の縄文遺跡を出土品とともに紹介
日程: 7月30日(土)～9月25日(日)
会場: 博物館コンコース

②③申込方法: 当館HP申込フォームまたは往復はがきで、事業名・氏名・連絡先を記入 ※2名まで申込可能

浜松市博物館

Hamamatsu City History Museum

〒432-8018 浜松市中区蜷塚四丁目22-1

TEL 053-456-2208

E-mail hamahaku@city.hamamatsu.shizuoka.jp

アクセス

【バス】 JR浜松駅北口バスターミナル2番乗り場から、遠鉄バス「0 蜷塚佐鳴台」方面に乗車し「博物館」下車(所要時間約15分)

【車】 東名浜松ICから: 浜松環状線、国道152号などを通り、約30分
東名浜松西ICから: 浜松環状線、舘山寺街道などを通り、約30分
蜷塚公園内に3箇所駐車場あり(45台収容)

■新型コロナウイルス感染症対策として、入館時のマスク着用、手指消毒、検温、密の回避などに協力ください。また、感染拡大の状況によって臨時閉館や事業を中止する場合がございますので、あらかじめご了承ください。



HP

